

軽量版RTコンポーネント(RTC-Lite)

高山勇人, 和田 一義(首都大) 下山直紀(電機大), 大原 賢一(阪大)

概要:

組み込みMPUであるPICで動作するRTデバイスをRTミドルウェアネットワークに参加させるための枠組みである, RTC-Liteを開発. 数種類のPICに対応.

特徴:

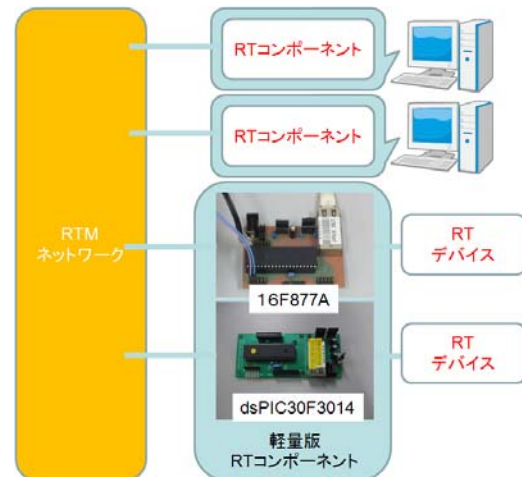
- ◆Microchip社PIC, dsPICで開発したRTデバイスをRTミドルウェアネットワークに参加させることができる.
- ◆他のMPU, 通信網の利用も可能な設計を目指している.

動作デバイス:

検証用回路として, PIC, dsPICを搭載したRT-Unitを利用.

ライセンス(公開条件):

- ・ライセンスは特になし.



連絡先:

首都大学東京和田研究室

高山勇人

qu041224 at sd.tmu.ac.jp

東京電機大学知能システム研究室

下山直樹

naoki.shimoyama at aist.go.jp

2枚目は自由書式です

- Microchip社PICを制御CPUとして利用するRTデバイスを, RTミドルウェアネットワークに参加させ, 他のコンポーネントとの共存を目指した, 軽量版RTコンポーネントフレームワーク(RTC-Lite)の本実装
- PIC16系の事例として16F877Aに対応した実装を公開. なお, 使用に当たり, CCS社のCCS-Cコンパイラがインストールされている必要がある.
- dsPICの1例として, dsPIC30F3014に対応した実装を公開(予定). なお, 使用に当たり, Microchip社のCコンパイラであるC-30コンパイラがインストールされている必要がある.
- Proxyコンポーネントは, OpenRTM-aist-Python24-0.4.1-RELEASEにおいて, Windows上で動作確認を行っている.

今後の課題

- コンポーネント作成スクリプトであるrtc-templateのRTC-Lite対応版作成
- ソース構造の統一化